

4月1日



「きりはら遊こども園」が開園

待機児童の解消と、地域の子育て支援を充実させるため、桐原コミュニティセンターに隣接して民間事業者による幼保連携型認定こども園「きりはら遊こども園」が開園しました。

この日は、入園式も行われ、保護者と一緒に短時部62人、長時部50人の園児は、緊張しながらも希望に満ちた表情で参加していました。

3月29日



「どんどん橋」完成 地元住民や園児らが渡り初め

西生来町の蛇砂川に架かる3号橋(愛称「どんどん橋」)が完成し、武佐こども園の園児らによる渡り初めが行われました。

近くの武佐こども園で完成を祝う催しや橋の前でのテープカットのあと、園児や保護者、地元住民らが一步一步踏みしめながら、楽しそうに渡っていました。

4月13日



表紙写真も
ご覧ください

でっかい「令和」を一文字書きで

新しい元号「令和」のスタートを記念して、岡山学区まちづくり協議会が、少年少女スポーツ教室開講式に合わせ、一文字書道を行いました。果敢に特大の「令和」にチャレンジしたのは、バレーボールの藤本穂乃華さん(岡山小6年)。ほかの子どもたちも令和元年にかける思いをしたため、決意を新たにしていました。

3月24日



五輪メダリストに泳ぎ方を教わったよ

アテネ五輪競泳バタフライの銅メダリスト中西悠子さんを招いての水泳教室が、健康ふれあい公園のプール棟で行われ、約60人の小学生が中西さんのわかりやすい指導に目を輝かせながら泳ぎ方を学んでいました。中西さんは子どもたちからの質問にも丁寧に答え「自分が好きなことを見つけて、一生懸命頑張ってほしい」と子どもたちを励ましていました。



春の風物詩 桜咲く～

わが町の自慢の一つ、白鳥川の桜並木が4月6日、見頃を迎えました。ウォーキングの市民はもちろん、車窓から眺めるドライバー、総合医療センターの患者さんもこの景色に癒されそうです。小さき花のイヌフグリも、景色に色を添えています。

桜を守るのは、近江八幡おやじ連の「白鳥川の景観を良くする会」。5月には、こいのぼり飾りが大空に泳ぐ姿が見られます。



セブン-イレブン・ファミリーマートに設置



広報おうちまはちまんの4月号よりセブン-イレブン、ファミリーマートの各店舗に設置しています(各店舗により設置場所は異なります)。より多くの市民の皆さんに広報紙をご覧いただきたいと思います。

広報紙のデジタル配信サービスは32頁をご覧ください。

『市長とはちまん夢トーク』

近江八幡のまちづくりや市政運営について、熱い想いを市長と話してみませんか。

場所・時間 市役所市長室、午前8時30分～午後5時
(時間枠30分、市長不在の場合は除く)

申込方法 希望する日の一週間前までに窓口、ファクスまたはEメールで、希望の日時・住所・氏名・連絡先・トーク内容をご連絡ください。

その他 トークの様子は記録し、報告書としてまとめ市ホームページに公開します。政治、宗教または営利を目的としたものはご遠慮ください。

申・問 秘書広報課☎(36) 5 5 2 6・FAX(32) 2 6 9 5

4月6日
7日



大松明の奉納神事 「沙沙貴まつり」

すくなひこなのかみ
少彦名神を琵琶湖岸から神社へ迎えることが由来とされている大松明の奉納神事が、満開の桜のもと安土町常楽寺一帯で行われました。沙沙貴神社に奉納される大松明の前で伝統の「手桶踊り」が披露されながら、氏子らによって「ヨッサー、ヨッサー」の掛け声とともに引かれました。大松明は、同神社の境内で奉火され、五穀豊穡、家内安全を祈りました。



市内の3カ所観光案内所が 「認定外国人観光案内所」パートナー施設に認定

近年増加している外国人旅行者を積極的に受け入れる施設として、下記の観光案内所が日本政府観光局から「認定外国人観光案内所」のパートナー施設の認定を受けました。今年4月から多言語翻訳アプリを搭載したタブレット端末や携帯翻訳端末の運用を開始し、外国人旅行者に満足いただけるようサービスの向上を図ります。

【認定を受けた観光案内所】

- 近江八幡駅北口観光案内所
- 安土駅観光案内所
- 白雲館観光案内所



認定のマーク